

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |   |  |            |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題                                | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 49   | 外出イベントの機会が減っている。日常的に苑外へ散歩等出掛けの時間の確保が出来ていない。 | 計画的に外出イベントを起案し、実践する。天気の良い日は出来れば苑外へ出る機会を増やし、気分転換図れを巧々採る。 | 職員が毎月1回必ず外出イベントを起案実践する。人員が揃っていて安全に苑外へ出れる日は外気浴、散歩等行う。       | 3ヶ月        |
| 2        | 33   | 重度化、終末期対応について施設での具体的なマニュアル作りが出来ていない。        | 看取りに必要とする知識を深め、対応マニュアルの作成を行う。                           | 看取りについて学び、見習い期間で対応方針を話し合い、具体的な対応を考える。                      | 6ヶ月        |
| 3        | 44   | 高齢に伴い、身体機能等が衰え運動量の低下もあり、便秘の方が増えている。         | 薬に頼らず自然排便出来るよう取り組む。                                     | 食糧や水の摂取量を再確認し、個別の状態を踏まえ、対応する。レクリエーションの時間を活用し、身体を動かす機会を増やす。 | 6ヶ月        |
| 4        |      |   |   |  | ヶ月         |
| 5        |      |   |   |  | ヶ月         |

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。